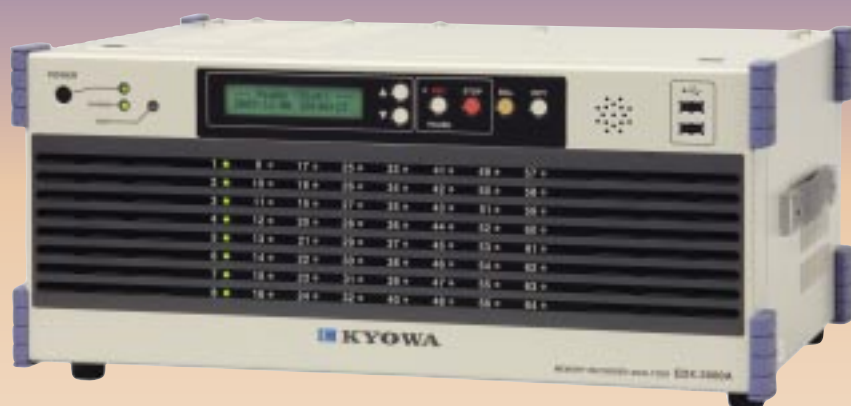


メモリレコーダ/アナライザ  
**EDX-3000A**  
MEMORY RECORDER ANALYZER

高速サンプリング200kHz/32チャンネル  
動画データの同時集録(200fps)



EDXシリーズ最上位機種

# EDX-3000A MemoryRecorder Analyzer

EDX-3000Aは高度な機能と高速処理能力を持った先進の据置型測定器で、EDXシリーズの最上位機種です。オンライン/オフライン制御が可能で、別売のディスプレイとキーボードを装備すれば、オールインワンロガーとしてもご使用になれます。好評のダイナミックデータ集録ソフトウェアDCS-100Aと同等の操作ができるソフトウェアがインストールされていますので、多彩なグラフウィンドウで測定中のデータをモニタ・集録できるばかりでなく、測定データと動画の同時集録やリアルタイムでロゼット解析など演算処理をすることもできます。

## 応用例

- 自動車をはじめ各種産業における材料試験
- 鉄道走行試験
- 研究/教育機関における機械工学やスポーツ工学

# 高速サンプリング200kHz/32ch 高速度カメラで動画(200fps※)

## 目的に合わせて選択できるコンディショナカード

各コンディショナカードは、EDX-100A、EDX-2000Aと共通。ひずみ/電圧や温度をはじめCANデータに対応するカードも用意していますので、用途に最適のシステムを構築できます。最大8枚まで実装して最大64チャンネルの計測が可能です。(P.2~3参照)

## 抜群の操作性

ダイナミックデータ集録ソフトウェアDCS-100Aと同等の操作性のソフトウェアが内蔵されていますので、設定からモニタ・集録・再生まで容易に行うことができます。モニタ・集録中には測定データを各種グラフで観察できるばかりでなく、動画もモニタできます。リアルタイムでの演算も可能です。再生時には、統計処理、頻度解析などを行うこともできます。(P.4~5参照)



測定データと動画の同時集録

## 充実したリアルタイム処理機能

高速高性能CPUを搭載。四則演算・FFT解析はもとより、ハイパス/ローパスフィルタ処理、移動平均、微分積分をリアルタイムで行うことができます。



リアルタイムロゼット解析

## オールインワンロガーに変身

別売のディスプレイとキーボードを用意すれば、現場で設定、モニタ、集録、解析を行うことができます。市販のディスプレイやマウス、キーボードを接続することもできます。(お問い合わせください。)

ディスプレイは折畳式



※ frames per second  
1秒間に取り込めるコマ数

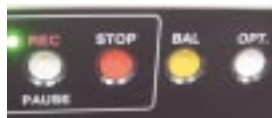
# チャンネルの測定 (100kHz/64チャンネル) の同時集録

## 本体のみで集録可能

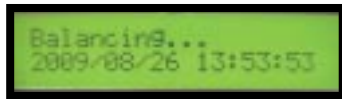
REC/PAUSE、STOP、BAL、OPT.キーが前面パネルに装備されていますので、ディスプレイやキーボードがなくても、集録の開始・中断・停止やバランス実行、モニタ開始、CAL出力などを行うことができます。

同様の操作は別売のリモコンで行うこともできます。

また、動作状態を前面パネルの小型表示で確認することができます。



モニタ中



バランス実行中

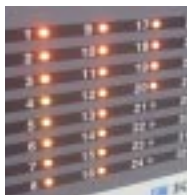


トリガモードで集録中

## LEDランプで各チャンネルの状態を一目で確認

入力オーバが発生するとLEDがグリーンからレッド点灯に変わり、ピープ音で警報を發します。バランス実行中はオレンジです。不使用チャンネルやカードを実装していないチャンネルはLED消灯で示されます。

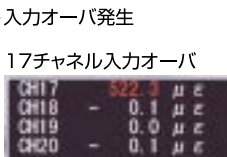
表示例



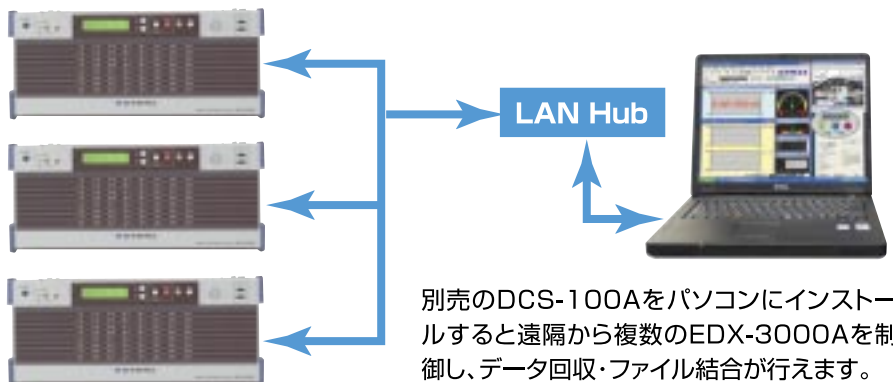
バランス実行中



測定ON 測定OFF



## 複数のEDX-3000Aをオンラインで遠隔制御



## 豊富な外部入出力コネクタ (BNC)



TRG IN、TRG OUTは外部トリガ信号の入出力、READYは集録中Lowを出力、CLK IN、CLK OUTは外部クロック信号の入出力です。

CLK OUTはクロック信号を分周して出力できますので高速度カメラや外部ロガーの同期用クロックとして利用可能です。



200kHzでデータ集録

200kHzを分周して  
200Hzのクロックを供給



200fpsで現象を撮影

## リモートコントロールユニット RCU-42A (別売品)



本体前面パネルからと同様の操作を遠隔から行なえ、ブザーも付いているので本体からの音が聞き取りにくくても手元で警報音を確認できます。

制御機能:

- REC/PAUSE (集録開始/中断)
- STOP (集録中止)
- BAL (バランス実行)
- OPT. (任意機能を割り当て)
- VOICE MEMO (内蔵マイクで音声記録)

表示:

集録中/集録中断中/バランス実行中をLED表示  
ケーブル長: 1.5m

## バックアップバッテリー内蔵

停電時2分以上電源が復帰しなければ、集録データを自動的に保存し、シャットダウンします。

## 時刻同期計測 (オプション)

衛星からの時刻情報を利用して、複数台のEDX-3000Aで同期計測を行います。各EDXは同期ケーブルを接続することなく、同期したデータの集録が可能です。

本体ハードウェア仕様

型式名	EDX-3000A-H: ハードディスクドライブ(HDD) 容量100GB EDX-3000A-S: ソリッドステートドライブ(SSD) 容量30GB	
対応コンディショナ	CDV-40A/B(-F)、DPM-42A(-F)、CTA-40A、CFV-40A、 CCA-40A(-F)、CAN-40A、CAN-41A	
入力チャンネル数	最大64 (CDV-40Bを8枚実装時)	
アナログ入力	詳細は各コンディショナカードの仕様を参照	
デジタル入力	32ビット(TTLレベル、接点入力)	
音声入力	1チャンネル(集録中に入力した音声メモを測定データと共に集録可能)	
サンプリング方式	全チャンネル同時サンプリング	
サンプリング周波数	1-2-5系列 1Hz~200kHz: 32チャンネルまでのデータ集録時 1Hz~100kHz: 64チャンネルまでのデータ集録時 1Hz~10kHz: リアルタイム処理有効時、CANデータ測定時 2 <sup>n</sup> 系列 2Hz~131072Hz: 32チャンネルまでのデータ集録時 2Hz~65536Hz: 64チャンネルまでのデータ集録時 2Hz~8192Hz: リアルタイム処理有効時、CANデータ測定時	
表示	チャンネル状態表示LED(チャンネル毎に入力OVER値レベル設定可能) REC/PAUSE LED 状態表示小型LCD(20文字×2行)	
操作キー	本体キー(REC、STOP、BAL、OPT.)	
外部制御コネクタ	CONT IN、CONT OUT(リモコン、同期運転用)	
外部入出力コネクタ	外部トリガ	TRG IN、TRG OUT
	外部クロック	CLK IN、CLK OUT(任意の分周比で出力可能)
	動作状態出力	READY
外部機器 インタフェース	キーボードI/F	ミニDIN 6ピン
	マウスI/F	ミニDIN 6ピン
	外部表示器I/F	VGAコネクタ(モニタ用15ピン)
	USB I/F	USB2.0(前面2ポート、背面6ポート)
	LAN I/F	10/100/1000BASE-T
電源	AC100~240V、50/60Hz 瞬時停電用バッテリー内蔵	
消費電流	2.0A(AC100V、CDV-40A/Bを8枚実装時)	
使用温湿度範囲	0~40℃、20~80%RH(結露しないこと)	
保存温度範囲	-20℃~60℃	
耐振性	49.0m/s <sup>2</sup> (5G)、5~55Hz(非動作時) 29.4m/s <sup>2</sup> (3G)、5~55Hz(動作時) EDX-3000A-H: 9.8m/s <sup>2</sup> (1G)、10~200Hz(動作時) EDX-3000A-S: 19.6m/s <sup>2</sup> (2G)、10~200Hz(動作時)	
耐衝撃性	196.1m/s <sup>2</sup> (20G)/11ms	
外形寸法	440(W)×186(H)×341(D)mm(液晶部、突起部含まず)	
質量	約13.8kg(本体のみ)	
別売品	● 着脱式15型LCDディスプレイ EMOM-30A ● キーボード ● マウス ● リモートコントロールユニット RCU-42A(P.1参照)	

コンディショナカード(別売品)

ひずみ/電圧測定カード CDV-40B、CDV-40B-F\*

	ひずみ測定	電圧測定
入力チャンネル数	8(集中コネクタ)	
入力形式	平衡差動入力	不平衡入力
入力抵抗	約(10MΩ+10MΩ)	約1MΩ
カップリング	DC/AC(DCカット)	
適用ゲージ率	2.00	—
適用ブリッジ抵抗	120Ω~1000Ω	—
ブリッジ電源	DC2V	—
平衡調整範囲	抵抗分 ±2.4%(±12000×10 <sup>-6</sup> ひずみ)	—
測定レンジ	500、1k、2k、5k、10k、20k、 50k×10 <sup>-6</sup> ひずみ、OFFの8段	0.1、0.2、0.5、1、2、 5、10V、OFFの8段
レンジ精度	各レンジ ±0.2%FS	
校正値(CAL)	各レンジ ±100%、±50%	
非直線性	±0.1%FS	
応答周波数範囲	DC結合時 DC~50kHz 偏差 +1dB、-3dB DCカット(AC結合時) 0.2、1Hz~50kHz(ハイパスフィルタの項参照)	
ローパスフィルタ	2次バターワース型 カットオフ周波数 10、30、100、300、1k、3k、10k [Hz] およびF(フラット)の8段 カットオフ点の振幅比 -3dB ±1dB 減衰特性 -12dB/oct. ±1dB/oct.	
アンチエリアジング フィルタ (CDV-40B-Fのみ)	8次バターワース型 カットオフ周波数: サンプリング周波数×0.25に自動設定 遮断特性: -48dB ±5dB(サンプリング周波数×0.5の時) ※本体でローパスフィルタを[AUTO]に設定時	
ハイパスフィルタ (DCカット)	カットオフ周波数: 0.2Hz、1kHz 減衰特性: -6dB/oct.	
分解能	16ビット	
付加機能	TEDS内蔵センサの情報読込	
別売品	● 電圧変換アダプタ FV-1A ● 8チャンネル入力ケーブル U-38~U-48 リモートセンシング付変換器は、N-81~N-85を併用 ● 8チャンネルブリッジボックス DB-120T-8	

動ひずみ測定カード DPM-42A、DPM-42A-F\*

概要	ひずみゲージ、ひずみゲージ式変換器用のカードで、ブリッジ電源に搬送波を使用しており、低レベルのひずみ測定に適しています。入力と出力間およびチャンネル間は絶縁されています。
測定対象	ひずみゲージ、ひずみゲージ式変換器
入力チャンネル数	4
周波数応答範囲	DC~5kHz(偏差 ±10%)
搬送波周波数	12kHz
適用ブリッジ抵抗	120~1000Ω
適用ゲージ率	2.00固定
ブリッジ電源	2Vrms、0.5Vrms切換、12kHz正弦波
平衡調整範囲	抵抗: ±2.4%(±12000×10 <sup>-6</sup> ひずみ) 容量: 2000pF
平衡調整方式	抵抗: 純電子式オートバランス(不揮発性メモリに保存) 容量: CST方式(自動追尾)
測定レンジ	ブリッジ電源2Vrms時: 200、500、1000、2000、5000、 10000、20000×10 <sup>-6</sup> ひずみおよびOFFの8段 ブリッジ電源0.5Vrms時: 1000、2000、5000、10000、 20000、50000×10 <sup>-6</sup> ひずみおよびOFFの7段
校正値(CAL)	各レンジの±100%、±50%を出力
非直線性	±0.2%FS以内
ローパスフィルタ	2次バターワース型 カットオフ周波数 10、30、100、300、1k [Hz] およびFLATの6段 カットオフ点の振幅比 -3dB ±1dB 減衰特性 -12dB/oct. ±1dB/oct.
アンチエリアジング フィルタ (DPM-42A-Fのみ)	8次バターワース型 カットオフ周波数: サンプリング周波数×0.25に自動設定 遮断特性: -48dB ±5dB(サンプリング周波数×0.5の時) ※本体でローパスフィルタを[AUTO]に設定時
分解能	16ビット
付加機能	入力チェック機能: ブリッジの一辺に抵抗を挿入し、入力をチェック TEDS内蔵センサの情報読込
モニタ出力	±5V 精度: ±0.5%以内(+FS時) 非直線性: 0.5%FS以内
耐電圧	入力-出力間 AC250V 1分間
別売品	● モニタ出力用ケーブル H-10296



# Hardware Specifications

## 熱電対カード CTA-40A

概要	K (CA)、T (CC) の2種の熱電対で温度を測定できるカードです。 入力と出力間およびチャンネル間は絶縁されています。
測定対象	熱電対 K (CA)、T (CC)
入力チャンネル数	8
熱電対抵抗値	200Ω以下 (バーンアウトON時) 1000Ω以下 (バーンアウトOFF時)
測定レンジ	K1230、K480、K240、T400、T210およびOFFの6段 K1230 -200~1230°C T400 -200~400°C K480 -200~480°C T210 -200~210°C K240 -200~240°C
総合精度	±(0.5%rdg + 1)°C以内 (周囲温度20±3°C) ±(0.5%rdg + 2)°C以内 (周囲温度0~40°C)
校正値 (CAL)	各レンジの100%、50%および0°Cを絶対値で出力
応答周波数範囲	DC~10Hz
分解能	16ビット
バーンアウト	内蔵: バーンアウト時 [Burnout] 表示、ON/OFF有り 注) 熱電対抵抗が高い場合はバーンアウト機能をOFFにすることにより精度良く測定できます。
モニタ出力	±5V 精度: ±0.5%以内 (+FS時) 非直線性: 0.5%FS以内
絶縁	入力-出力間、チャンネル間: DC500V 50MΩ以上
標準付属品	● 8チャンネル入力ケーブル U-104 (1本) ● 測温アダプタ CT-2A (8個)
別売品	● 集中出力ケーブル U-62

## F/Vコンバータカード CFV-40A

概要	入力されたパルスの周波数を測定するカードで、センサへ供給する電源も備えています。入力と出力間は絶縁されています。
測定対象	交流信号出力センサ
入力チャンネル数	4
入力信号	交流 (ゼロクロス)、TTLレベル (オープンコレクタ信号を含む)
入力電圧範囲	±(0.5V~50V): ヒステリシス大 ±(0.1V~50V): ヒステリシス小
測定レンジ	50、100、500、1k、2k、5k、10k、20k [Hz]およびOFFの5段 精度: ±0.1%FS以内
校正値 (CAL)	各レンジの100%、50% (加算) および0% (絶対値) を出力
応答時間	10μs以下 (入力パルスが連続している場合) 入力周波数の2周期+50μs以下 (入力パルスが遮断した場合)
分解能	16ビット
センサ用電源	DC12V ±10%以内 (各チャンネル50mA以下)
モニタ出力	±5V 精度: ±0.5%以内 (+FS時) 非直線性: 0.1%FS以内
絶縁	入力-出力間、チャンネル間 DC500V 50MΩ以上
備考	本体に2枚まで実装可能。
標準付属品	● 電圧変換アダプタ FV-1A (4個)
別売品	● 入力ケーブル U-12 ● モニタ出力用ケーブル H-10296

## チャージアンプカード CCA-40A、CCA-40A-F\*

概要	圧電型加速度計用のコンディショナです。
測定対象	圧電型加速度計
適用加速度計	増幅器内蔵型 (電圧出力型)
入力チャンネル数	8
センサ電源	定電流電源 (定電流: 4mA、印加電圧: 約DC24V、負荷1kΩ以下)
応答周波数範囲	1~20kHz (偏差: ±1dB、-3dB)
測定レンジ	20、50、100、200、500、1000、2000、5000mVおよびOFFの9段 精度: ±1%FS以内
校正値	DC CAL: 各レンジの100%、50% 精度: ±0.2%FS以内 AC CAL: 各レンジの100%、50% 精度: ±1%FS以内 周波数精度: 100Hz ±5%以内
ローパスフィルタ	2次パワース型 カットオフ周波数 300、1k、3k、10k [Hz]およびFLATの5段 カットオフ精度 -3dB ±1dB 減衰特性 -12dB/oct. ±1dB/oct.
アンチエリアシング フィルタ (CCA-40A-Fのみ)	8次パワース型 カットオフ周波数: サンプリング周波数×0.25に自動設定 遮断特性: -48dB ±5dB (サンプリング周波数×0.5の時) ※本体でローパスフィルタを[AUTO]に設定時
歪率	1%以下
分解能	16ビット
モニタ出力	±5V 精度: ±1%以内 (+FS時)
付加機能	TEDS内蔵センサの情報読み
標準付属品	● 入力ケーブル U-111
別売品	● 集中出力ケーブル U-62 ● 変換アダプタ (BNCミニチュア) BNCP-C25J-A

## CANカード CAN-40A、CAN-41A

概要	Controller Area Network上のデータフレームを測定するためのカードです。CAN-40Aは最大16種類のデータフレーム、デュアル入力のCAN-41Aは通信系統が異なる2系統のデータフレーム (最大32種類) を通常のアナログデータと同時に集録できます。
CANポート数	CAN-40A: 1 CAN-41A: 2 (2ノード)
コネクタ形状	Dsub 9pin (オス)
対応CANバージョン	Bosch 2.0B active対応 (ISO-11898仕様準拠) ハイスピードCAN/ロースピードCAN切替
測定ID数	CAN-40A: 最大16 CAN-41A: 最大32
CANコントローラの動作クロック	40MHz、32MHz
通信速度	ハイスピードCAN時 1000、800、500、250、125、100、83.3、62.5、50、33.3、25、20、10 kbps ロースピードCAN時 125、100、83.3、62.5、50、33.3、25、20、10 kbps
通信条件	サンプルポイント、サンプル回数、再同期ジャンプ幅選択
測定チャンネル条件	スタートビット、ビット長、データタイプ、校正係数 (CANデータを切り出し、物理量に変換するための条件)
グラフ表示	数値表示、フレーム表示、アナログデータと同時にグラフ表示
備考	本体の最終スロットに1枚のみ実装可 CANデータ測定時、サンプリング周波数は最大10kHzに限定されます。

\*CDV-40B-F、DPM-42A-F、CCA-40A-Fは、アンチエリアシングフィルタ付



# ソフトウェア仕様

各種設定・モニタ・データ再生を行うにはディスプレイ、マウス、キーボードが必要です。

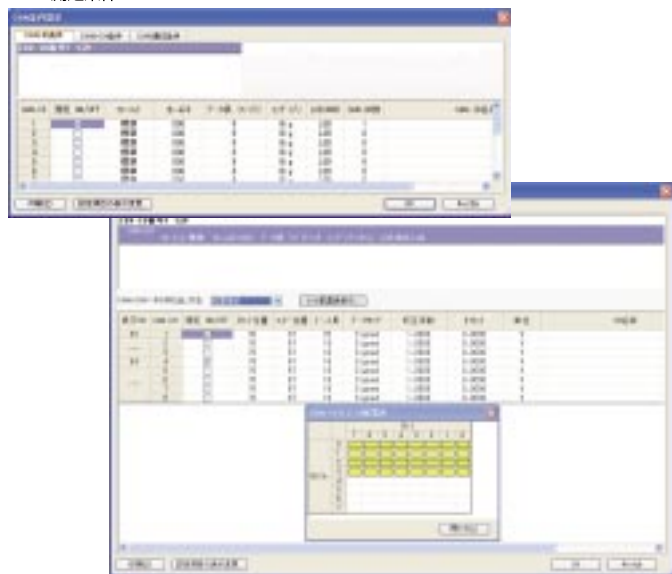
## 測定条件

チャンネル条件	測定ON/OFF、測定モード、レンジ、ハイパスフィルタ、ローパスフィルタ、バランスON/OFF、CALレンジ、CAL ON/OFF、校正係数、オフセット、単位、チャンネル名称、測定範囲、定格容量、定格出力、数値表示桁数(任意に表示項目の選択が可能)
集録可能データ数	内蔵ディスク残り容量まで(サンプリング周波数1~10kHz) 2~2,000,000,000個(サンプリング周波数10001Hz~200kHz)
マニュアル測定	RECからSTOP間あるいは、RECから指定したデータ数まで集録
インタバル測定	集録開始時間、集録間隔の設定により自動的に集録
トリガ測定	設定したトリガ条件により集録の開始/停止 共通トリガ条件 終了トリガ 設定可能 デレイ量 開始/終了共に最大4,194,304データ/チャンネル ※デレイ量はサンプリング周波数、および測定チャンネル数により異なる アナログトリガ条件 トリガチャンネル 任意の1チャンネル トリガレベル 工学値により設定 トリガスロープ Up/Down デジタルトリガ条件 トリガビット 任意1ビット トリガレベル 0、1 外部トリガ条件 トリガスロープ Up/Down 複合トリガ条件 トリガソース アナログチャンネル/デジタルチャンネルで任意4チャンネル、外部トリガ1チャンネル、マニュアルトリガ1チャンネルから選択 AND/OR アナログトリガ、デジタルトリガ、外部トリガはAND/ORにより論理判定可能 トリガレベル アナログチャンネルは工学値により設定、デジタルチャンネルは0、1 トリガスロープ Up/Down

TEDS情報読み込み TEDS情報の読み込み、および読み込んだ条件による自動設定



CAN測定条件



## 測定動作

モニタ測定、集録開始、集録中断、集録終了、バランス実行、CAL出力などが可能

<b>リアルタイム処理</b>	
測定データのモニタ・集録と同時に行うことが可能な処理 サンプリング周波数の制限は、最大10kHz	
<b>Webカメラでの動画集録</b>	
使用カメラ	DirectX対応Webカメラ (OSがイメージデバイスとして認識するWebカメラ)
使用カメラ台数	1台
解像度サイズ	最大640×480
フレームレート	最大30fps
保存形式	AVI形式 ※解像度サイズ、フレームレートは使用するカメラによって決定される。 Webカメラは別途必要。
動画集録時の測定条件	測定モード: マニュアル、マニュアル(集録データ数設定)
<b>演算処理</b>	
ハイパス・ローパスフィルタ	カットオフ周波数: サンプリング周波数/2未満まで設定可能 次数: 2~4次
微分・積分回数	1、2
移動平均データ数	2~5000
四則演算	最大32個の演算式を設定可能(200文字以内) 6分力計マトリックス入力可能 演算子: +、-、*、/、べき乗、括弧 正弦、余弦、正接、逆正弦、逆余弦、逆正接 常用対数、自然対数、指数 3軸ロゼット解析(最大主ひずみ、最小主ひずみ、最大せん断ひずみ、最大主応力、最小主応力、最大せん断応力、主ひずみの方向)
演算処理時の測定条件	測定モード: マニュアル、マニュアル(集録データ数設定)、インタバル
<b>FFT解析</b>	
解析種類	リニアスペクトラム、パワースペクトラム、クロススペクトラム 自己相関、相互相関
窓関数	OFF、ハミング、ハニング、フェイエル、ブラックマン、ガウシアン
解析データ数	256、512、1024、2048、4096、8192
表示可能な解析ウィンドウ数	最大8
保存形式	共和標準ファイルフォーマット(KS2形式) KS2ファイルバージョン: 01.04

## モニタ画面

時系列グラフ	X軸は時間軸、Y軸は測定した物理量表示で最大16チャンネル表示 1ウィンドウに1~4グラフ表示可能
時系列(DIV)グラフ	X軸は時間軸、Y軸は物理量で最大16チャンネル表示可能 上記時系列グラフと異なり、表示チャンネルの0点位置をY軸分割線上の任意の位置に変更可能
時系列(全チャンネル)グラフ	X軸は時間軸、Y軸は測定した物理量で全チャンネル表示 上記時系列グラフと異なり、表示チャンネルのライン色は全チャンネル共通
X-Yグラフ	X軸、Y軸共に任意8チャンネルの組み合わせでグラフ表示
バーグラフ	1グラフで最大32チャンネル表示、1ウィンドウに1~4グラフ表示可能 ピークホールドON/OFF
デジタルグラフ	X軸は時間軸、Y軸は任意のデジタルチャンネルのビットデータを最大16ビット表示 1ウィンドウで1~4グラフ表示可能
円メータ	任意の1チャンネルを円メータで表示
バーメータ	任意の1チャンネルを横向き、縦向きのバーメータで表示
数値表示	任意の1チャンネル、任意の16チャンネルまたは全チャンネル表示
画面表示色	任意に変更可能
タイトル、ラベル	任意にタイトル、X軸/Y軸ラベルを設定可能
表示可能なウィンドウ数	数値表示8ウィンドウ、グラフ表示8ウィンドウ
情報表示	タイトルバー、ステータスバーに各種情報を表示

# Software Specifications

## データ再生

集録データ表示	
グラフ表示	1グラフにつき4パターンの表示条件を設定可能
時系列グラフ	X軸は時間軸、Y軸は測定した物理量表示で最大16チャンネルまで表示 1ウィンドウで1～4グラフ表示
X-Yグラフ	X/Y軸共に任意4チャンネルの組み合わせでグラフ表示
全データ表示	1ウィンドウに4チャンネル間隔で全データを表示
数値データ表示	集録データの一覧表を表示 1ウィンドウに任意16チャンネルの集録データを各チャンネル最大10000データまで表示
カーソル表示	カーソル位置の工学値を数値表示 2本のカーソル間の拡大表示可能 スクロール機能
ヘッダ情報編集	タイトル、チャンネル条件(校正係数、オフセット、単位など)の表示、編集
KS2ファイル	MAX/MINデータ表示、音声データ一覧と音声再生
動画再生	再生可能ファイル形式 操作 同期表示
	AVIファイル 再生・停止・一時停止・コマ送り・逆コマ送り、ズーム、再生速度変更可能 動画データとグラフ波形のカーソルを連動して再生
集録データ解析	
統計処理	集録データファイルの任意範囲の最大値、最小値、平均値、標準偏差と最大値、最小値のデータ位置を一覧表示 統計演算結果はCSVファイルで保存可能
四則演算	最大2個のファイル内のチャンネル間演算を行い、演算結果を新規ファイルに保存(最大320個の演算式を設定可能) 演算式: 60文字以内 演算子: +、-、*、/ 正弦、余弦、正接、逆正弦、逆余弦、逆正接 常用対数、自然対数、指数 3軸オフセット解析(最大主ひずみ、最小主ひずみ、最大せん断ひずみ、最大主応力、最小主応力、最大せん断応力、主ひずみの方向)
FFT解析	
解析種類	リニアスペクトラム、パワースペクトラム、クロススペクトラム 自己相関、相互相関、コヒーレンス、伝達関数
窓関数	OFF、ハミング、ハンニング、フェイエル、ブラックマン、ガウシアン
解析データ数	256, 512, 1024, 2048, 4096, 8192, 16384, 32768
フィルタ	1, 2, 5, 10, 20, 50, 100, 200, 500, 1000, 2000HzおよびFLAT(フラット)の12段
積分回数	0～2
平均回数	1～(0: 波形全体)
シフトデータ数	2以上
解析結果グラフ表示	時系列グラフ    解析グラフ1    解析グラフ2
リニアスペクトラム	●    振幅(リニア)/振幅(対数)    位相
パワースペクトラム	●    振幅(リニア)/振幅(対数)    —
クロススペクトラム	●    振幅(リニア)/振幅(対数)    位相
自己相関	●    相関    —
相互相関	●    相関    —
コヒーレンス	●    コヒーレンス    —
伝達関数	●    伝達関数    位相
解析結果の保存は、CSVファイル	
頻度解析	
解析対称チャンネル	最大全チャンネル
頻度解析種類	極大値/極小値、最大値/最小値、1次元レインフロー法 振幅法、1次元時間率法 1次元レインフロー + 極大値/極小値法 1次元レインフロー + 最大値/最小値法 2次元レインフロー法
スライス数	1次元型: 10(±5)～256(±128)の偶数個 2次元型: 10～50の偶数個 スライス幅、ヒステリシス、オフセット(最大値/最小値法時)などを設定可能
結果表示	作表表示、作図表示(2次元レインフロー法時は3次元表示)
フィルタ処理	デジタルフィルタ: IIRフィルタ、4次バターワース特性(ただし、カットオフ特性は-6dB、位相遅れ無し) ハイパス・ローパスフィルタ: FLAT～500kHzまで設定可能(サンプリング周波数/2まで有効) ミラーリング処理
微分積分処理	微分/積分回数(1, 2)、処理後の単位が設定可能 積分処理時には平均値補正処理が可能

ユーティリティ	
複数ファイルの一括変換	CSV形式、XLS形式、RPCⅢ形式に変換可能
ファイル結合	同期運転で集録した複数のデータファイル(マスタとスレーブ)を1ファイルに結合
ファイル逆変換	本ソフトウェアでCSV形式に変換したデータファイルとKS2形式に変換
一括解析処理	複数ファイルを同一条件で一括して解析処理 解析処理は、頻度解析、フィルタ処理、微分積分処理
その他	複数ファイルの重ね書き表示 最大16個のデータファイルを時系列データとして重ね書き表示

## 環境設定

同期運転の設定	スタンバイアロン、同期マスタ、同期スレーブより選択
集録設定	データファイルの保存先を設定
ファイルの自動変換	測定終了時にファイル変換(CSV形式、XLS形式、RPCⅢ形式)を自動で行う。
任意単位設定	ユーザ設定可能な任意単位を3種類登録可能
その他	オシレータの切り換え(内部・外部)、 動作ビープ音、バランス規格値、本体前面スピーカのON/OFF

## 印刷

印刷可能項目	設定条件、数値データ、グラフ
備考	別途プリンタドライバのインストール必要

## 研究者のための 信号視覚化解析ソフトウェア

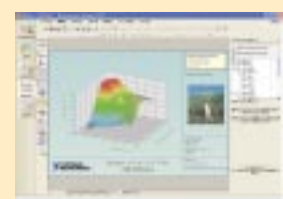
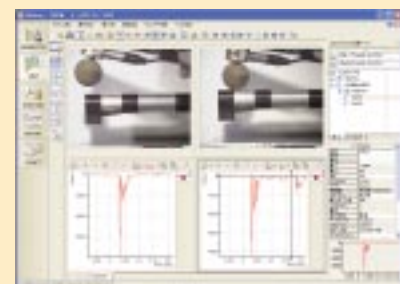
# NI DIAdem™

別売

NI DIAdemのインストールが可能。  
インストールにより下記のことが可能になります。

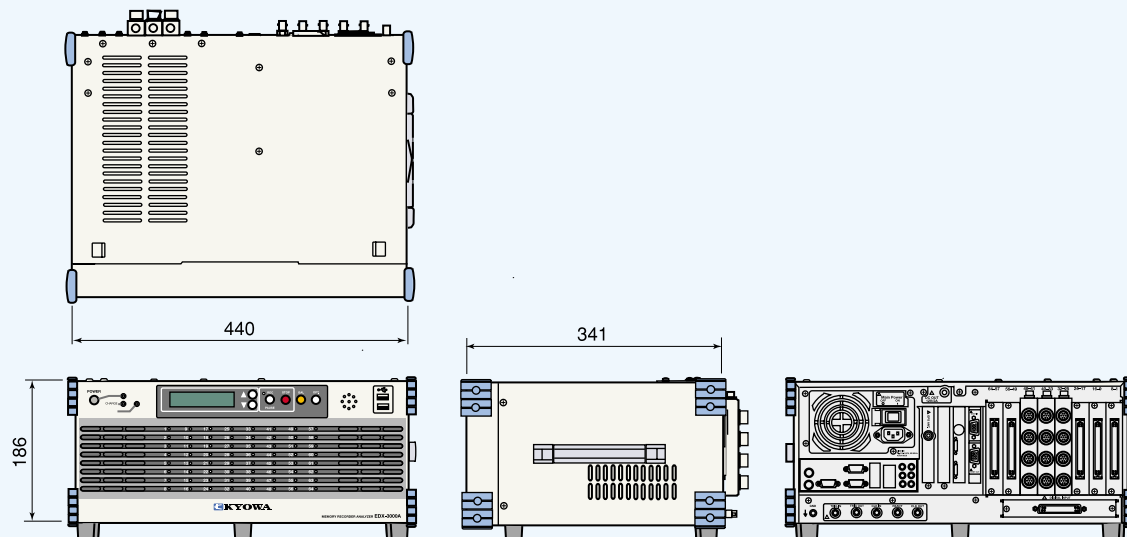
- 最大1000億ポイントのデータと解析結果を分類管理
- データマイニングで先進のデータ検索
- 豊富な機能と関数で多彩な解析
- ドラッグ&ドロップ環境で高品質レポートを作成
- ビデオおよび3D-CADモデルと計測データの同期表示
- 繰り返し処理の自動化

注) 使用するパッケージにより含まれない機能があります。

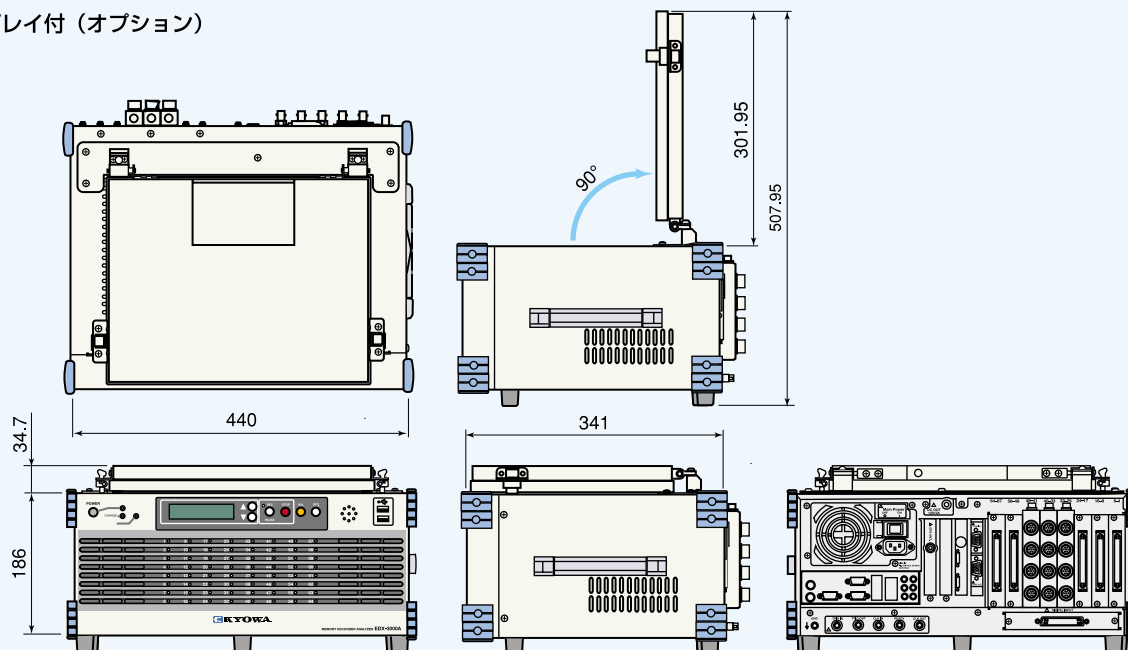


www.diadem.jp

## 外形寸法



## モニタディスプレイ付 (オプション)



詳しくは、

**共和電業**

検索

[www.kyowa-ei.co.jp](http://www.kyowa-ei.co.jp)



**安全に関する  
ご注意**

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書記載の安全上のご注意」をよくお読みください。
- 水、湿気、湯気、ほこり、引火性ガス等の多い場所に設置しないでください。  
火災、感電、故障等の原因になることがあります。



JQA-0821  
JQA-EM4824  
本社・工場

■記載の仕様・意匠等は予告なく変更させていただくことがあります。■記載製品を特殊用途にご使用いただく場合にはお問い合わせください。■記載の会社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。



**株式会社 共和電業**

■技術的問い合わせ先: 営業技術部  
本社 〒182-8520 東京都調布市調布ヶ丘3-5-1

TEL.042-485-6714 FAX.042-486-1436 ホームページアドレス  
TEL.042-488-1111 FAX.042-481-3258 <http://www.kyowa-ei.co.jp>

<input type="checkbox"/> 札幌営業所	TEL.011-823-5311	FAX.011-821-3366
<input type="checkbox"/> 東北営業所	TEL.0237-41-1530	FAX.0237-41-2071
<input type="checkbox"/> 宇都宮営業所	TEL.028-634-7521	FAX.028-634-7522
<input type="checkbox"/> 日立営業所	TEL.029-265-5711	FAX.029-265-5712
<input type="checkbox"/> 筑波営業所	TEL.029-852-1891	FAX.029-852-1893
<input type="checkbox"/> 北関東営業所(熊谷)	TEL.048-527-0710	FAX.048-527-0712
<input type="checkbox"/> 東京営業所	TEL.03-5226-3551	FAX.03-5226-3570
<input type="checkbox"/> 厚木営業所	TEL.046-296-5660	FAX.046-295-1344
<input type="checkbox"/> 豊田営業所	TEL.0565-37-8600	FAX.0565-37-7335
<input type="checkbox"/> 名古屋営業所 営業課	TEL.052-774-8111	FAX.052-774-8100
エンジニアリング課	TEL.052-778-6450	FAX.052-778-6453
<input type="checkbox"/> 京都営業所	TEL.075-583-5180	FAX.075-582-1420
<input type="checkbox"/> 大阪営業所 営業課	TEL.06-6315-6761	FAX.06-6315-1949
エンジニアリング課	TEL.06-6315-0976	FAX.06-6315-1949
<input type="checkbox"/> 明石営業所	TEL.078-917-5181	FAX.078-913-2048
<input type="checkbox"/> 広島営業所	TEL.082-293-8850	FAX.082-293-8770
<input type="checkbox"/> 福岡営業所	TEL.092-411-6744	FAX.092-411-4266
<input type="checkbox"/> インフラ営業部	TEL.03-5226-3558	FAX.03-5226-3563
<input type="checkbox"/> 海外部	TEL.03-5226-3553	FAX.03-5226-3566

■お問い合わせ、ご用命などは下記にお申し付けください。